2　米づくりの始まり

p.25～26

弥生時代のくらし

教師用シート

【ねらい】

弥生時代のくらしの様子の絵（想像図）を見て，弥生時代の人々の生活の様子を理解し，縄文時代との違いをとらえさせる。

【授業展開例】

◆資料集p.29を開く。

説明　この写真は，今から2300年以上前の弥生時代の遺跡で，板付遺跡といいます。このころの人々のくらしはどのようなものだったのでしょうか。ページを開いてみましょう。

◆資料集p.25～26を開く。

説明　この絵は弥生時代の人々の生活の様子をえがいています。

発問１　絵を見て，気づいたことを書きましょう。

◆資料集またはノートなどに書かせ，発表させる。

支援：人々が何を行っているかに注目させる。どこに注目すればよいかわからない子には，「探してみよう！」にある絵を探させてもよい。

◆付属ワークシートを配る。またはノートを用意させる。

発問２　食べ物，建物，道具などに分けて，分類していきましょう。

発問３　縄文時代の人々の生活との違いは何でしょうか。

◆まとめた表から，弥生時代の人々の生活の様子をとらえさせる。

★まとめ

（例）弥生時代になると，むらの指導者を中心に米づくりを行うようになった。米は倉庫に保存できたため，食料は安定して手に入るようになった。